

教師用 指導案

1. 授業名

テーマ2 パラリンピックスポーツ
授業8 「パラリンピアンの魅力に迫ろう！」

2. 授業の目標

- ・パラリンピアン（パラリンピック大会出場経験者）の活躍の様子や結果、記録を出すための努力を知り、選手の魅力を伝えるコマーシャル（CM）企画書を作る。その活動を通して、パラリンピックを身近に感じ、興味を深める。

3. 本時の位置づけ

- ・中学校の「総合的な学習の時間」、高等学校の「総合的な探究の時間」における事例学習として活用。
- ・パラリンピックやパラスポーツについての体験や授業を何度か行った後で、総まとめとして、復習の意味を込めて実施してもよい。
※その他、学級活動や学年集会などの時間に活用してもよい。

4. 指導上の留意点、工夫点

- ・この授業をきっかけに、いろいろな競技やアスリートについてもっと知り、応援したい気持ちを醸成する。
- ・生徒各自が選手の具体的な特徴を知り、パラリンピックに対する興味・関心を広げることができるように工夫する。
- ・パラリンピックの魅力が生徒から周囲の人々に伝わることもねらい、掲示や発表の機会をつくるとよい。

「主体的・対話的で深い学び」を目指すために、Think Pair Share の活動を取り入れています。

T Think…一人、グループで考える。

P Pair…隣の人と意見交換する。

S Share…発表を通してクラスやグループのみんなと考えを共有する。

5. 準備物

- ・授業用シート（中高2-8）
- ・教師用ガイド（中高2-8）
- ・生徒用ワークシート（中高2-8 個人記入用、資料、発表用）
- ・映像資料①：「タチアナ・マクファデン選手」
- ・映像資料②：「木村敬一選手」

【映像資料①】



【映像資料②】



〈展開案〉※【 】内は経過時間

時間	学習活動 ○生徒の活動 (引き出した生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
導入 (5分) 【5分】	<p>T パラリンピアンについて、知っていることはあるかな？</p> <p>○東京パラリンピックを受けて様々な新しいことを知り、もっと学びたいという気持ちになる。</p>	<p>授業用シートP. 3</p> <p>○導入はクラスの状況や既習事項などによって変える。</p> <p>〈指導例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知っている競技、興味のある競技を発表させる。 ・知っている選手を発表させる。 <p>○パラリンピックの概要を伝える。</p> <p>※必要ならば「教師用ガイドP.1~2」を参照して、パラリンピックの情報をピックアップして伝えてもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業用シート (中高2-8) ・教師用ガイド (中高2-8)
展開① (20分) 【25分】 映像①6分 映像②6分 教師の説明2分 ワークシート記入6分	<p>T/S 2人の選手の映像を見よう</p> <p>○マクファデン選手、木村選手の映像を見る。</p> <p>○感想を発表する。</p> <p>T 興味のある選手を選んでCM企画を立てよう</p> <p>○CMに起用する選手を決めて、資料を読みこむ。</p> <p>○各自で、CM企画をワークシートに記入する。</p>	<p>授業用シートP. 4~7</p> <p>○2人の選手の概要を伝えてから、映像を見せる。</p> <p>○数名にそれぞれの選手の映像を見た感想を発表させる。</p> <p>※生徒が発表する2人の選手のすごいところなどを板書して、あとで企画を立てるための手立てとなるようにする。</p> <p>授業用シートP. 8~12</p> <p>○感想の発表が終わったら、2人の選手のどちらかを起用して商品（サービス）CMをつくることを伝え、授業用シートを使って、企画の立て方と作業の進め方を確認する。</p> <p>※多くの人に2人の選手を知ってもらえるようなCMになるように、生徒の意欲をかき立てる。</p> <p>○手順を確認したら、2人の選手のワークシート（資料）を配布して読ませる。</p> <p>○各自に企画を考えさせ、ワークシート（個人記入用）に書かせる。</p> <p>※クラスの状況に合わせて、教師用ガイドのP. 6にある企画例をいくつか紹介してもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業用シート (中高2-8) ・教師用ガイド (中高2-8) ・映像資料①：「タチアナ・マクファデン選手」 ・映像資料②：「木村敬一選手」 ・生徒用ワークシート (中高2-8資料) (中高2-8個人記入用)

時間	学習活動 ○子どもの活動 (引き出したい生徒の声)	指導上の留意点・配慮事項 ○教師の活動 (声かけ例)	準備物／教師参照物
<p>展開② (15分) 【40分】 グループ内で発表 5分 グループでの 企画書作り 10分</p>	<p>T S グループでプレゼンする選手と商品を決めよう！</p> <p>○グループ内で、各自が自分の企画(ワークシート)を発表する。</p> <p>○グループとしてプレゼンする企画を1つ決めて、グループ用のワークシートにまとめる。</p>	<p>授業用シートP.13</p> <p>○これからの作業の手順を説明する。</p> <p>○クラスをグループ分けする。</p> <p>○グループ内で各自の企画を共有した後、グループ代表としてプレゼンする企画を決めさせる。</p> <p>○グループで決めた企画について、キャッチコピーを考えさせ、発表用のワークシートに記入させる(CMソングは余裕があれば考えさせる)。</p> <p>※グループの中で話し合うことで、新たな商品を考案するなど、プレゼン精度を上げるための生徒の活動を重視する。</p> <p>※なぜその選手を選んだのか、なぜその商品のCMに起用するのかといった理由をしっかりと考えさせる。</p> <p>※プレゼンが2選手のうち、どちらかにかたよる場合もあるが、生徒の興味関心を重視するため、教師による選手の割り振りは行わない。</p>	<p>・授業用シート (中高2-8)</p> <p>・教師用ガイド (中高2-8)</p> <p>・生徒用ワークシート (中高2-8発表用)</p>
<p>まとめ (10分) 【50分】 発表・まとめ</p>	<p>S</p> <p>○グループ毎に、CMのプレゼンをする。</p> <p>○自分が選んでいない選手にも興味を持つ。</p> <p>○ほかの人の発表を聞いて、パラアスリートに興味を持つ。パラリンピックを応援したくなる。</p>	<p>発表しよう！</p> <p>授業用シートP.14・15</p> <p>○グループ毎に全体で発表させる。</p> <p>※1グループ1分の発表を目安とする。</p> <p>○選手の経歴や生き方の特徴をよくとらえて、それを生かした商品やキャッチコピーを作っていたら評価し、木村選手の最後のメッセージを紹介してまとめとする。</p> <p>※クラス投票で金賞を決めたり、グッドアイデア賞などを設けたりするなど、発表を演出してもよい。また、金賞をとった企画内容について、クラスで意見や感想を述べ合うなどの時間をとってよい。</p> <p>※作ったシートは、教室や廊下に貼るなどして、できるだけ多くの人に見てもらえるようにする。</p>	<p>・生徒用ワークシート (中高2-8発表用)</p>